

第二次中期経営計画

1. トプコンの目指す方向
2. 第一次中期経営計画 振り返り
3. 第二次中期経営計画

3-1. 計数計画

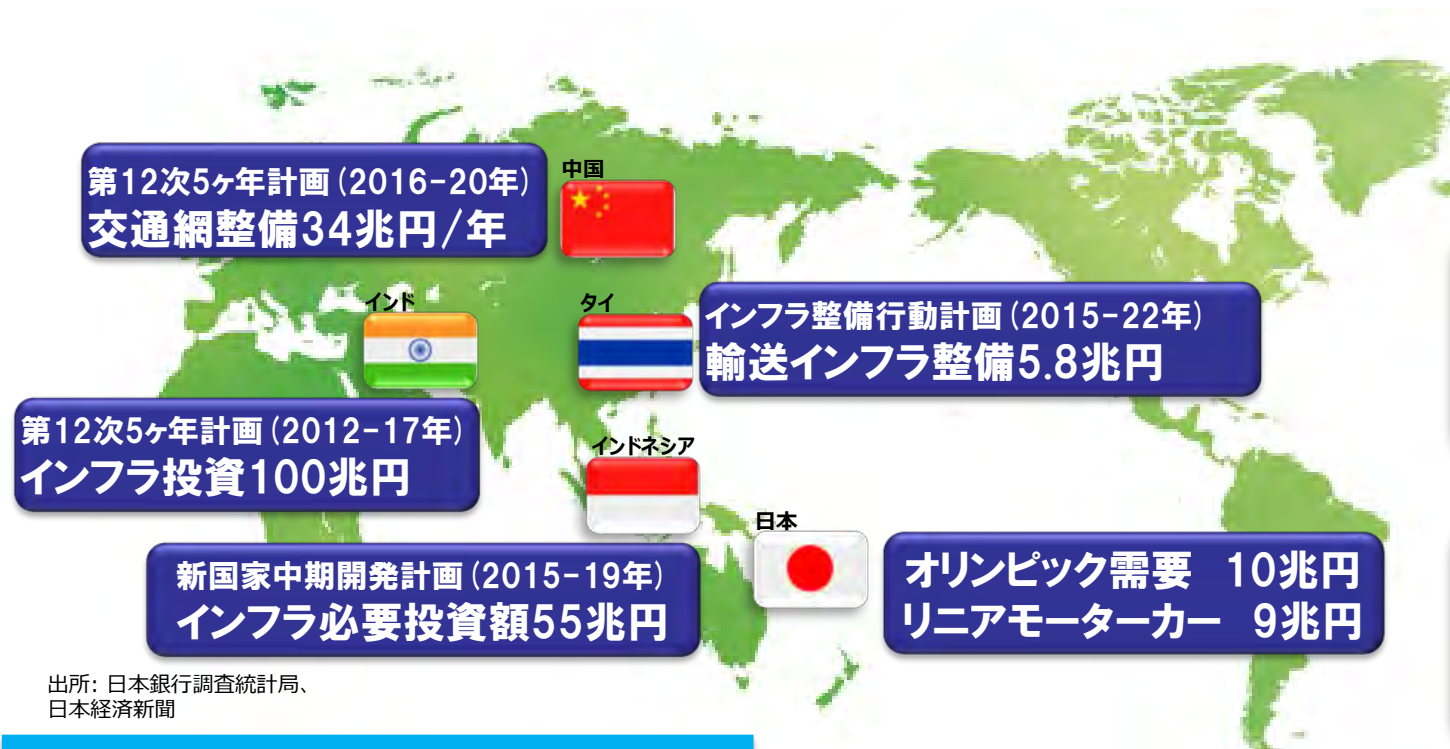
3-2. 事業別 成長戦略

ポジショニングカンパニー

スマートインフラ事業

アイケア事業

急成長する新興国のインフラ投資



成長局面における建設業の課題

工期短縮

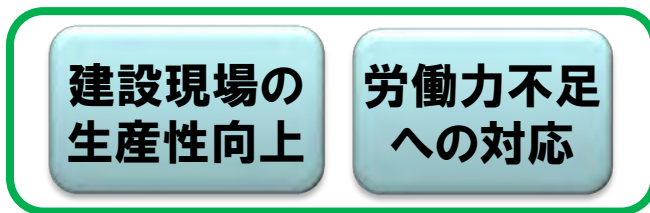
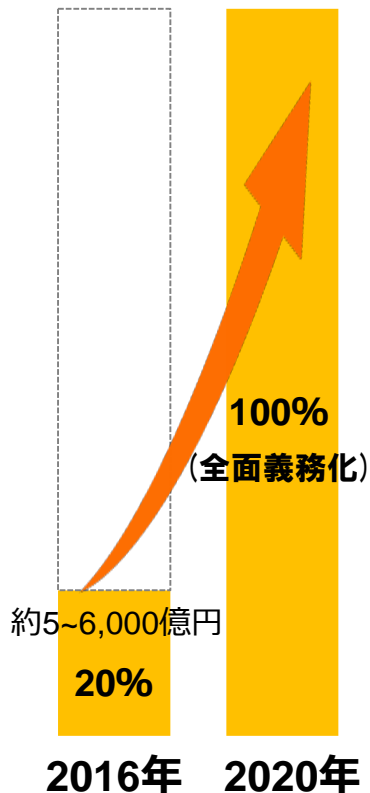
コスト抑制

技術者不足

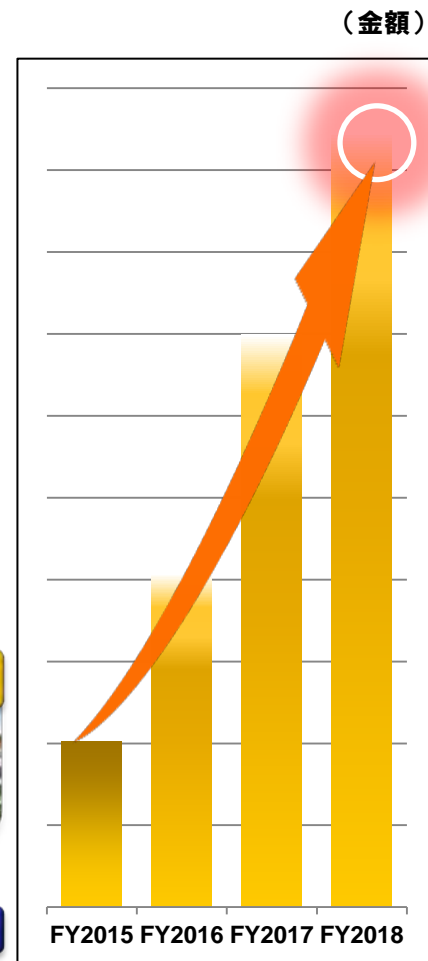
「i-Construction」の全面義務化 (国土交通省)

2016年: 20% → 2020年: 100%

国土交通省単独発注
公共事業 (基礎工事)



生産性向上と現場のリアルタイム
施工進捗管理をサポート



*2015/11/19付 日本経済新聞 引用

社会インフラのメンテナンス/建設物の計測管理

2D計測

トータルステーションでの観測



3D計測

*MMS、レーザー
スキャナーでの観測



高密度

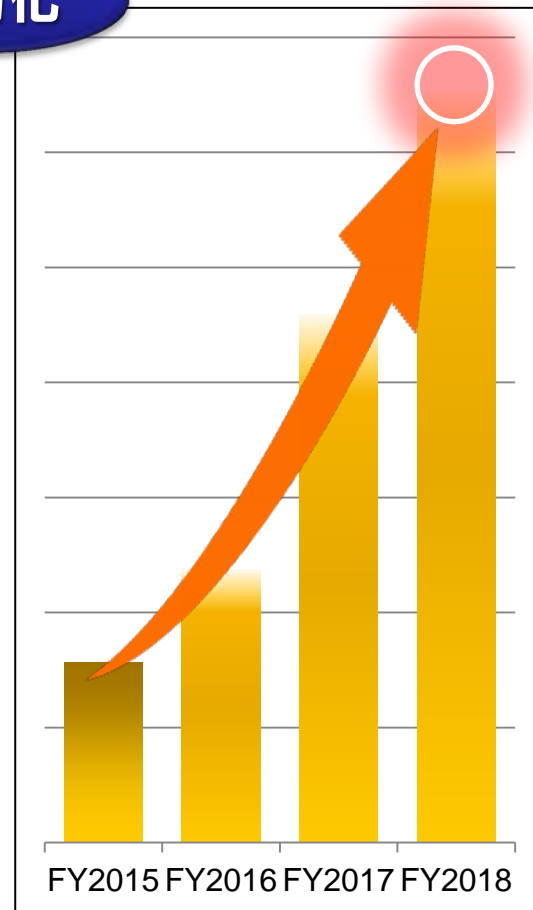


*MMS:モバイルマッピングシステム

効率化

省力化

(金額)

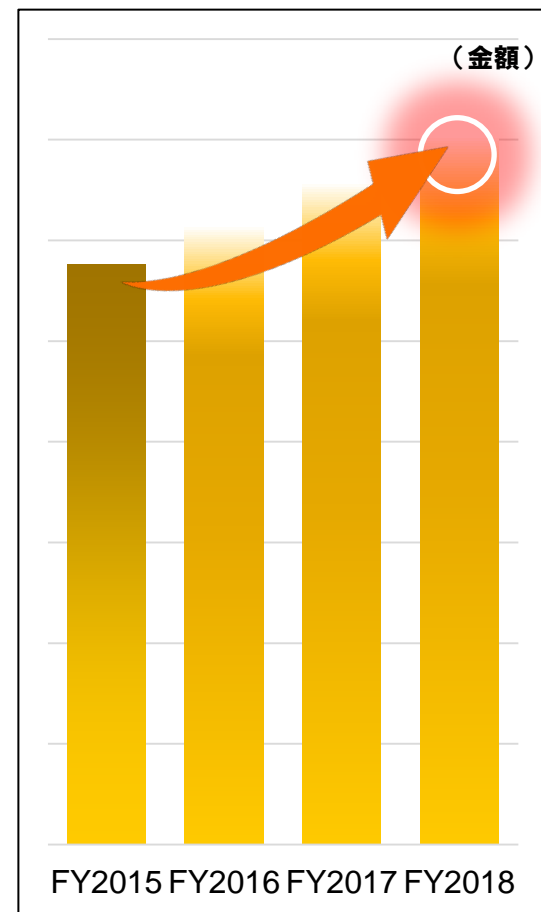


シェアの高いトータルステーションで更なる利益の拡大

プラットフォームの共通化 (300モデル→30モデル) (FY2016-18)



高付加価値
トータルステーション販売推移



様々な現場業務に対応したアプリケーションで市場開拓!!

誰でも
簡単操作

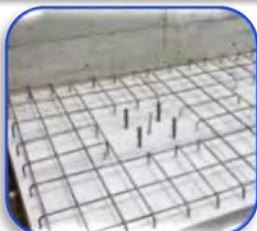
World's
First

Only
TOPCON



LN-100

広がる活用範囲



アンカー設置



太陽光パネル設置



高低差管理



宅地造成



横断観測



面積計算

アプリケーションの強化

•3rd Partyアプリケーション



•MAGNET Construct



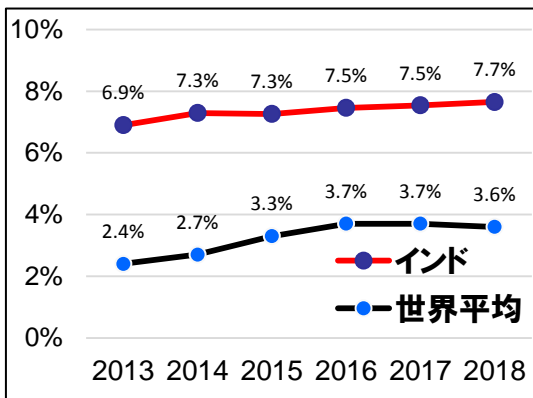
•TopLayout



販売拠点拡張によるセールスの増員と 販売網、サポート網の強化!!



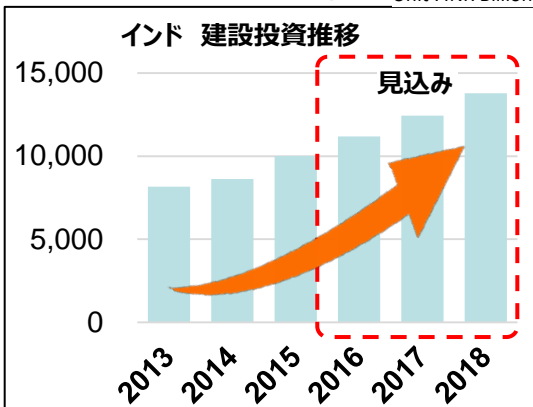
継続した高いGDP成長率



出所: IMF

加速するインフラ需要

Unit: INR Billion



出所: BMI Research、建設経済研究所

販売拠点の拡張



アフターサービスの強化



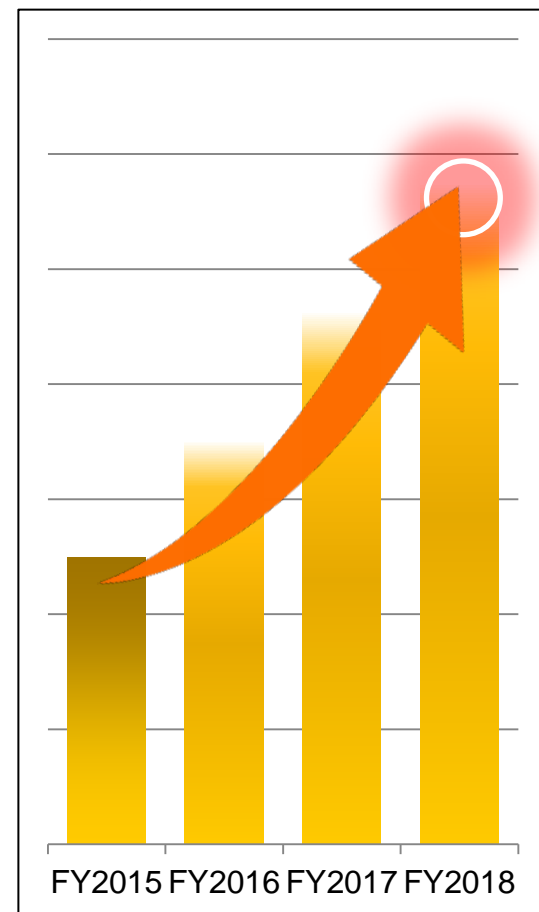
研修施設の設置



⇒ 高精度・ハイエンド製品の需要を喚起

インド売上計画

(金額)



第二次中期経営計画

1. トプコンの目指す方向
2. 第一次中期経営計画 振り返り
3. 第二次中期経営計画

3-1. 計数計画

3-2. 事業別 成長戦略

ポジショニングカンパニー

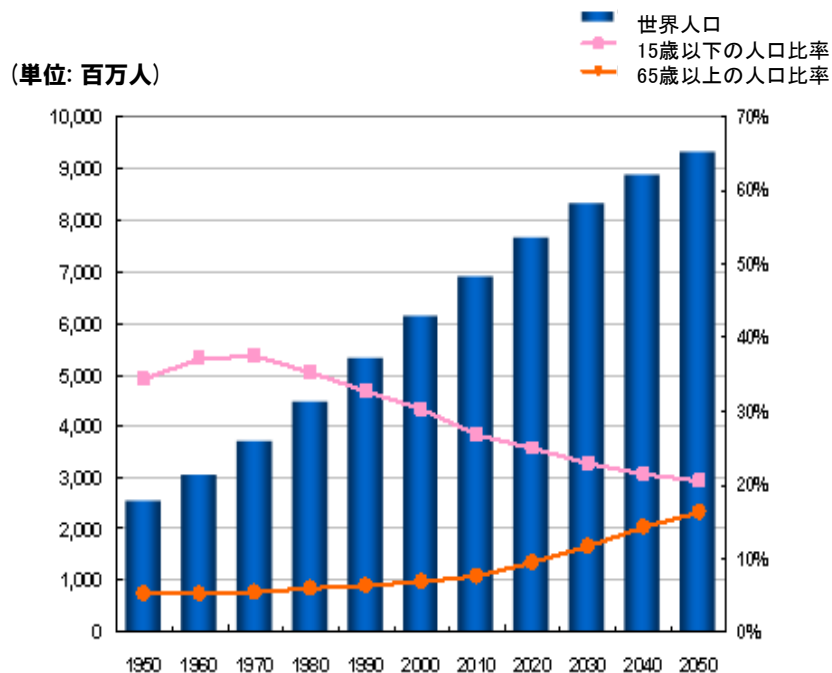
スマートインフラ事業

アイケア事業

世界的な高齢化の進行・3大眼疾患の増加

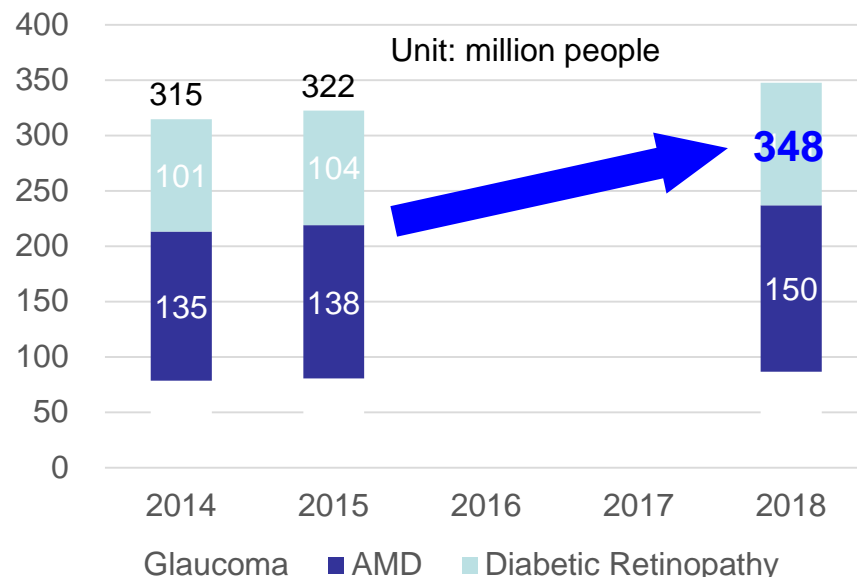
高齢化社会

Demographic trend (世界的な高齢化)
Prospect of world population



Source: United Nations Report

眼疾患の増加



Source: Market Scope
Global Prevalence and Major Risk Factors of Diabetic Retinopathy (2012)
(<http://care.diabetesjournals.org/content/35/3/556.full.pdf+html>)

既存事業強化・OCTとITソリューションで事業領域拡大

健診/スクリーニング



予防領域

事業領域拡大

検査



診断



治療



検査・診断・治療領域

既存事業

2,500億円*
5,000億円*

予後管理

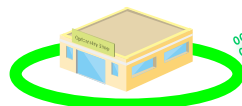


予後領域

事業領域拡大

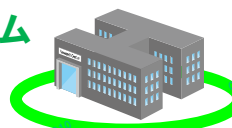
*市場規模

遠隔診療システム



海外眼鏡店

人間ドック



人間ドック



病院眼科

眼科電子カルテ



眼科クリニック



かかりつけ医



訪問医療

遠隔診療システム



DRI OCT Triton
3D OPTICAL COHERENCE TOMOGRAPHY

堅調なTriton/Maestro

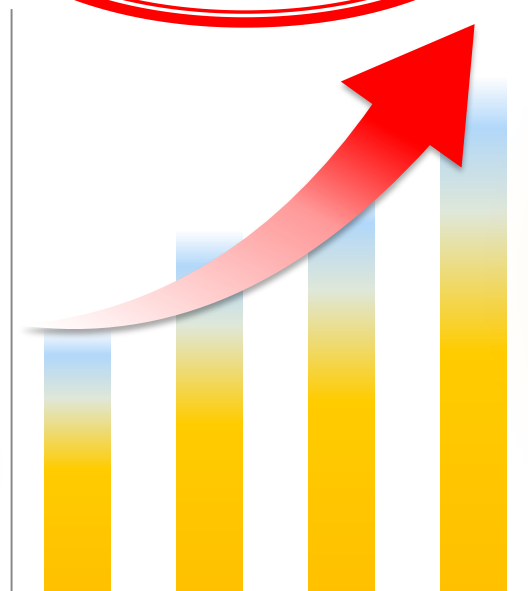
3D OCT-1 Maestro
3D OPTICAL COHERENCE TOMOGRAPHY

研究・眼科臨床市場

**2016年度以降も
販売伸長**

眼科医・スクリーニング市場

誰でも簡単操作



FY2015 FY2016 FY2017 FY2018



**研究用途にも対応可能な
先進性・多用機能**

**健康診断・クリニック等
眼科を超えた普及機**

人間ドック市場への展開

国内の人間ドックに
OCT導入開始。
(普及率は1%程度)

新オプション OCT検査(3次元眼底検査)導入

当院では、OCT(光干渉断層計)を導入しました。

この装置は、網膜の状態を2次元及び3次元(立体的に)の新層構造として、測定・観察できる装置です。

従来の眼底撮影にOCT検査を加えることにより、**加齢性黄斑変性・黄斑円孔・黄斑浮腫・糖尿病網膜症・網膜剝離・緑内障**など、疾患の早期発見や精密な検査に貢献します。(裏面をご参照下さい)

料金のご案内

基本コースに眼底検査が含まれる方
円(税別)

基本コースに眼底検査が含まない方
円(税別)

この様な症状をお持ちの方は是非、OCT検査を受けてみましょう

- ▶ 最近新聞や本の文字が読みにくくなった
- ▶ 目が疲れやすい
- ▶ 遠視や強度の近視がある
- ▶ パソコン画面を見つめている時間が長い

自覚症状のないまま、眼の疾患をお持ちの方がいらしゃいます。

オプション「OCT検査」を是非ご利用ください

◆追加希望やご質問は、お気軽にお問い合わせ下さい◆

IMS(イムス)グループ
医療法人社団明芳会
170-0013 東京都豊島区東池袋1-23-11 オープ池袋ビル8・9・10階
池袋ロイヤルクリニック
TEL03-3989-1112
URL <http://www.ims.gr.jp/ikebukura/>

眼疾患の早期発見

TRC-NW300 & NW400販売

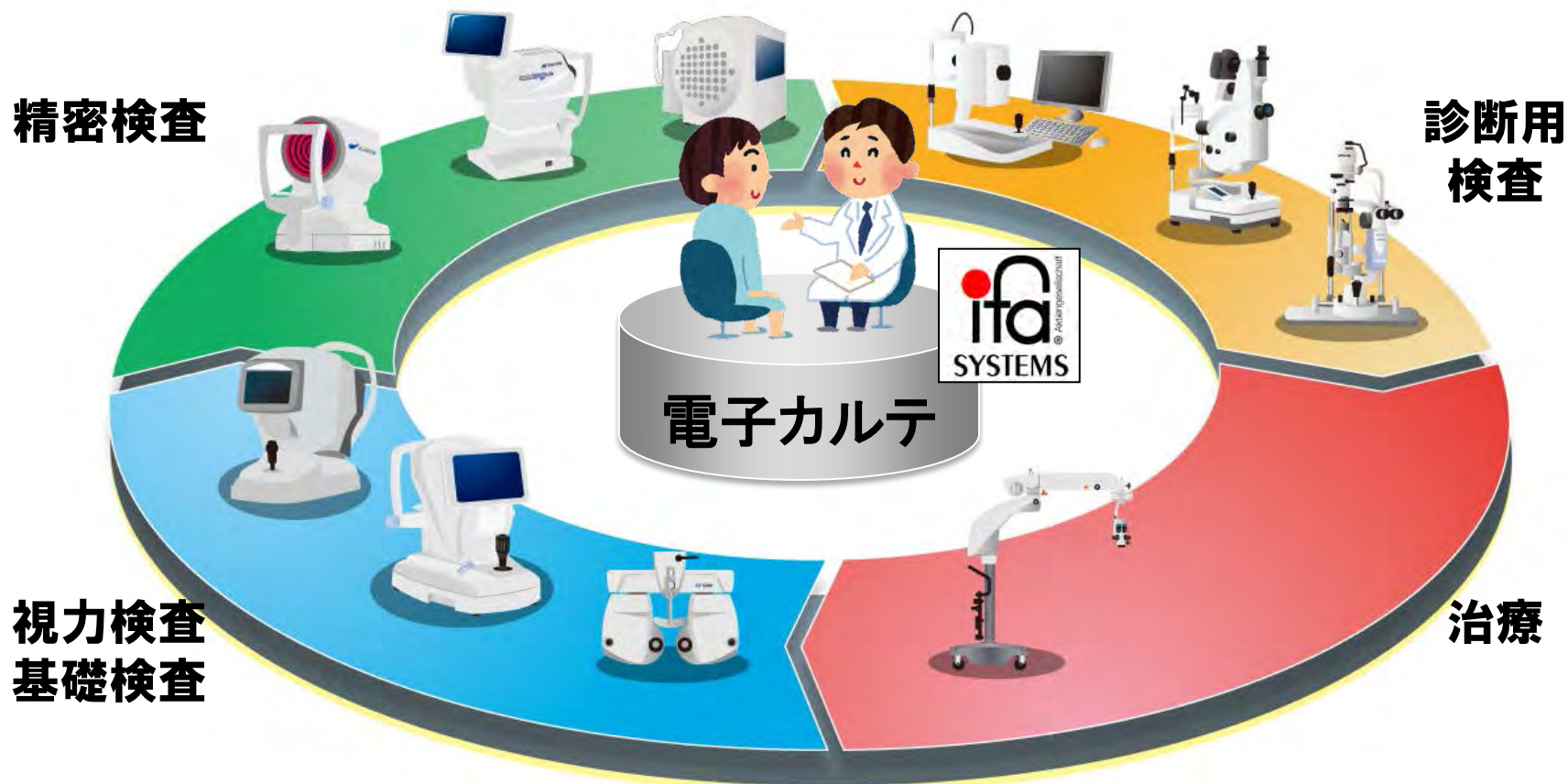


3D OCT-1
Maestro
フルオート
誰でも使える
OCT

高齢化に伴い
今後の急速な普及が見込まれる

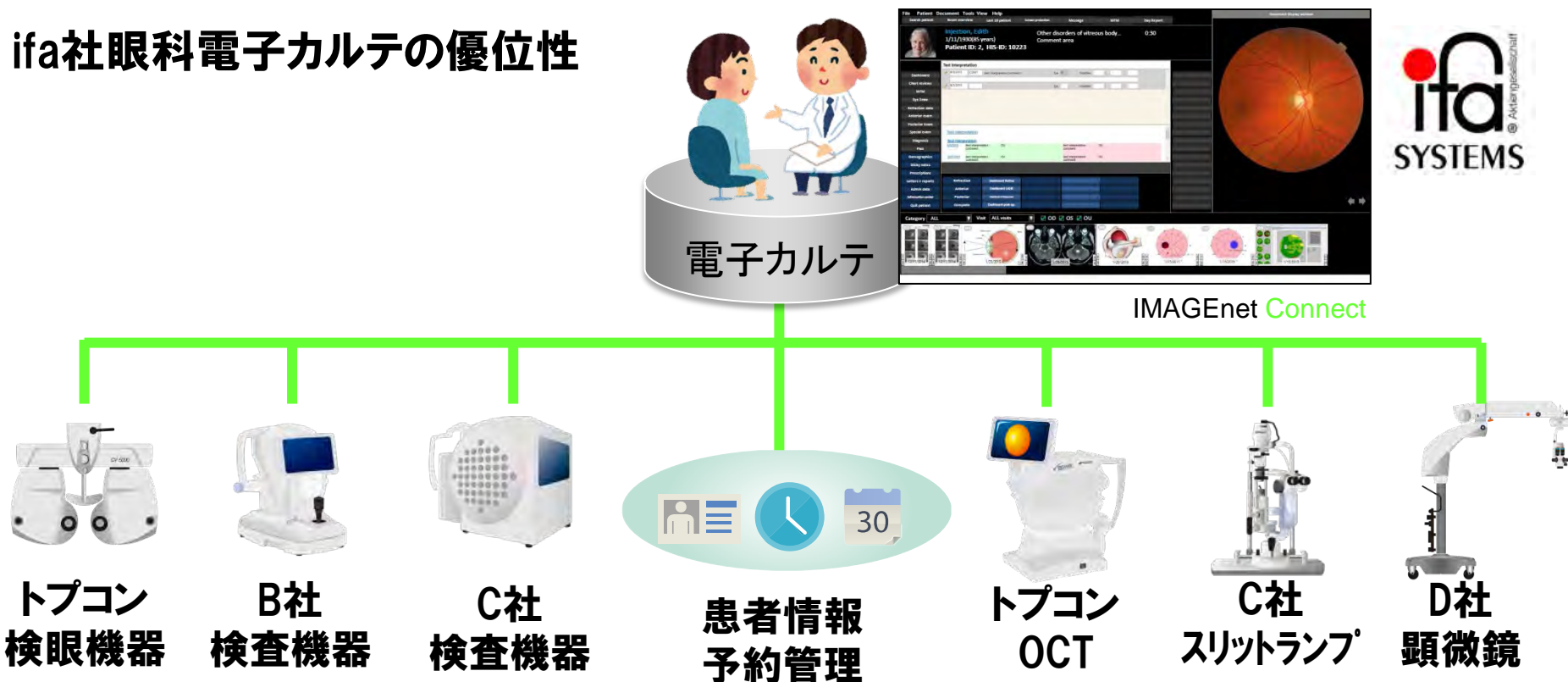
FY2015 FY2016 FY2017 FY2018

多様な診療情報を一元管理



ifa社の電子カルテは「ベンダー・ニュートラル」であらゆるメーカーの500を超える機器と接続可能
他社にはない優位性を持つ

ifa社眼科電子カルテの優位性



遠隔診断

① 近隣のアクセスが良い場所で
検査を受ける

近くの施設で
検査できる



大手小売店

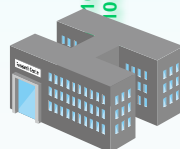


海外眼鏡店



かかりつけ医

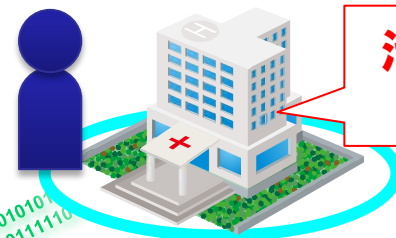
③ 病状安定なら
病院へ行かない



センター



④ 治療が必要な場合のみ
病院へ行く



治療に専念
できる

病院眼科

② 疾患を判定、結果を返却

AMDや緑内障など、長期的なケアが必要になった場合にもITを活用することで患者の不便を軽減することが可能です

課金システム



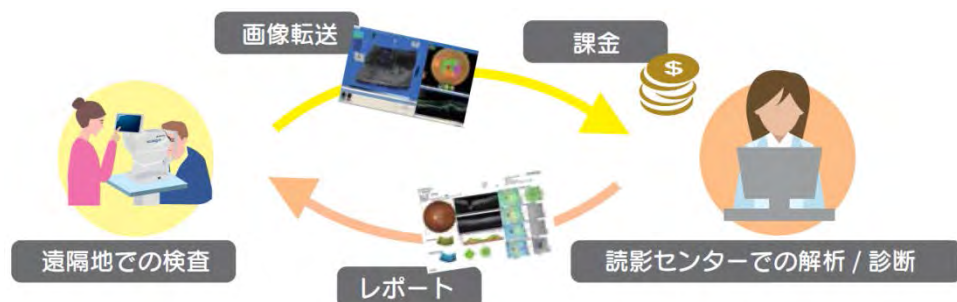
既存
眼科売上

電子カルテ
グローバル販売

新規市場へ
OCT拡販

遠隔診断システムからの
継続的な課金収入

電子カルテの販売に止まらず、
既存ハードウェアの拡販、及び遠隔診断
システムへの発展による収益増を期待



Topcon for Human Life 医·食·住



当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。
実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたくお願い致します。

お問い合わせ先

株式会社トプコン 総務・法務統括部 広報・IR・SR部

TEL : 03-3558-2532

E-mail: investor_info@topcon.co.jp

URL : <http://www.topcon.co.jp>